

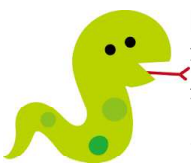
令和 諏訪形 かわら版

第16号
諏訪形自治会
会長稲垣康史

草むらややぶに気をつけて！

夏本番、そして夏休み！毎日の除草作業、たいへんですね。また、子どもたちが虫取りなどで草むらややぶに入る機会も多くなると思われます。

ところで、報道によると今年は「ダー」、特に「マダー」の被害が多発しているようです。また先日、諏訪形の堤防道路で車にひかれて死んでいたヘビが「マムシ」だったのではないかと、という情報もありました（写真を見ても確かにマムシの可能性が高いように思えます）。花火大会を前に、気になる情報です。市にも対応を依頼しましたが、十分に気をつけてください。



草むらややぶに入るときには長袖シャツや長靴で肌の露出を少なくするなどの対策をお願いします。また、子どもたちにも「ヘビを見かけてもかまわない、触らない」ことを指導ください。子どもたちにとっても安全で楽しい夏休みになるよう、よろしく願います。

上田市霊園西側水路に関する 説明会が開かれました

―来年度には用地買収、間髪を入れずに着工へ―

自治会の役員は原則として毎年交代するため、年度をまたいだ地域課題の解決や行政への要望などを引き継いでいくことがなかなか難しくなっています。そこで、諏訪形自治会では三協議会（諏訪形まちづくり協議会・諏訪形防犯・防災協議会・諏訪形社会福祉協議会）を設置して、事業や要望事項の継続を図っていることは、皆さんご存じのとおりです。この「年度をまたいだ要望」ですと長引いてきてしまっている問題のひとつに「上田市霊園西側水路」の課題があります。

上田市霊園が設置されたのは昭和四十二（一九六七）年です。今からもう五十六年も前ということになります。この霊園が設置されたときに霊園の西側に水路が設置されるべきだったのですが、設置されずに長い年月が過ぎてしましました。その結果、排水が民有地を削り取って流れる状態となっていました。以前は幅三十cm程度だった水路が現在では三m近くにも広がってしまっていました。また、土砂崩落の恐れや、流出した土砂が下流の民家や六ヶ村堰に流れ込む危険が出てきていました。これに対して、諏訪形自治会や城下まちづくり未来会議では再三、上田市に対応を要望してきました。

七月一日、諏訪形まちづくり協議会の主催で、この水路についての説明会が行われました。説明会では上田市側と城下まちづくり未来会議それぞれ担当者が行われ、最終的には田中上田市環境部長から、以下のような市の方針が示されました。

・水路が整備されなかったことは行政の責任なので、確実に進めることを約束する。

・今年度から地権者と用地交渉をはじめめる。

・来年度には用地契約を行い、水路内の土地を市有地とした後、間髪を入れずに工事に着手する。

長い間地域の課題となっていた問題について、ようやく具体的な動きが出てきました。もちろん城下まちづくり未来会議のお力添えもありましたが、諏訪形まちづくり協議会の活動の成果だと思えます。自治会では今後も三協議会とも連携して、地域の課題解決に取り組んで参ります。ご協力をよろしくお願いいたします。

旧坪八農園に サツマイモを植えました

「坪八農園」として皆さんに親しまれてきた農園が本年、別の場所に移って再スタートしました。そこで、旧坪八農園の土地を所有しておられた久保田忠男さんがご逝去されて空き地となった旧坪八農園に恩返しをし、併せて遊休農地の解消を図るために「諏訪形まちづくり協議会」の呼びかけでこの程、「さつま芋の会」が十六人の会員で結成されました。



六月二十八日、会員九人が集まって、この農園にサツマイモの苗を植えました。あいにく小雨の降る中でしたが、宮下修身さんと窪田和人さんが入念に事前準備をしてくれたおかげで、三十分ほどで作業は終了しました。育てたサツマイモの利用方法についてはまだ決まらずに、宮下省二会長は話していました。



また、農園は約百五十坪と広いので、JAからの指導も受けながら七月二十三日にはカボチャの種まきをし、その後、会の設立総会も行われました。

農業に携わる方々の高齢化が進み、最近では耕作放棄地が深刻な問題となってきています。経験のない皆さんにとって自分ひとりの野菜作りはハードルが高いかもしれません。そのような皆さんも「さつま芋の会」などで野菜作りや収穫体験にチャレンジしてみませんか？興味のある方は諏訪形自治会または諏訪形まちづくり協議会にお問い合わせください。

諏訪形誌活用委員会 第九回ウォーキングイベント

七月二十三日、諏訪形誌活用委員会主催のウォーキングイベント「諏訪形誌を歩く」が行われました。今回は十九名の皆さんにご参加いただき、「舟窪古墳群」を訪ねました。イベントの様子は「諏訪形誌web版」でご覧いただけます。
<https://suwagata.ueda-common.net/>

参加者の皆さんからは次のような感想をいただきました。

・うんと良かったです。古墳の中に入ったのは生まれて初めて。ロマンがあっというんです。旦那を連れてまた来るんです。私より歴史に興味があるんです。今日は下見を兼ねています。

・舟窪の名は知っていたが来たのは初めてでした。七世紀の古墳が五基もあり、横穴式石室では複数埋葬のことが知りたり、全部初めてのことはかなり勉強になりました。おかげさまでとても楽しく、良かったです。



なお、第十回ウォーキングイベントについては、八月一日付けの回覧でお知らせしています。皆さんのご参加をお待ちしています。

お詫び

六月十六日発行の「諏訪形令和かわら版」十五号に掲載した「諏訪形交流親睦会」の記事の中で、マレットゴルフの結果が間違っていました。当事者及び主催者に皆さんにはたいへんご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。正しくは左のとおりです。

優勝	玉木 和生 さん
準優勝	河合 スミ子 さん
第三位	玉木 まさ代 さん